

イベント報告書 『春のわくわくパーク』



平成22年5月9日

ハートフルネットワーク 第一ビルサービス

2010年度の春のイベントとして、5月9日(日)に瀬野川公園「春のわくわくパーク」を開催しました。このイベントでは、以下の取り組みを行いましたので、ご報告致します。



イベント概要

1. 趣旨

緑豊かな山々に囲まれた瀬野川公園で、スポーツ・レクリエーションや春の新緑、ツツジの開花を楽しみに来園されたお客様を対象に、日常の公園利用では体験できない文化体験、レクリエーション、学びの場の提供ができるイベントを開催し、地域の人との交流、公園の活性化、利用促進を図る。

2. 日時

平成22年5月9日(日) 10:00~15:00

3. 場所

メイン会場：チビッコランド

4. 内容

イベント名	時間	場所	内容	料金
昔の遊び広場	10:00~12:00 13:00~15:00	チビッコランド	竹馬、コマ回し、けん玉などの昔の遊びを体験して楽しむ	無料
大道芸パフォーマンス	10:30~12:00 13:30~15:00	チビッコランド	大道芸パフォーマンスと大道芸体験、バルーンアートを楽しむ	無料
草笛教室	13:00~15:00	チビッコランド	昔懐かしい草笛の音色の演奏と草笛体験を楽しむ	無料
緑のカーテン教室	13:30~15:00	管理センター 円形テラス	家庭でも楽しめる緑のカーテンの輪を広げ、地球温暖化防止への活動に貢献する	無料

昔の遊び広場

瀬野川公園における文化体験、野外遊びの場の提供として、コマ回し、けん玉、竹馬などの「昔の遊び」の実演や指導を行い、誰もが気軽に参加できる自由参加型のイベントを開催しました。

講師として、「こま遊び広島こまの会」代表でもある中島昭雄氏に実演、指導していただきながら、コマ回し等を楽しみました。参加者は家族連れが多く、大人から子どもまで夢中になって遊んでいました。大人の方は「懐かしい～」など言いながら、子ども達に指導しながら3世代にわたって楽しんでいました。また中国ゴマ（ディアボロ）は、初めて扱う方が多く、大人の方も興味深く講師の実演を見て、夢中になって遊んでいました。

イベント体験を通して地域の人や家族との交流が深まり、楽しめるイベントであるので、今後も継続して開催していきたいと思います。



コマ回し名人からの指導風景
「さあ、投げるよ」



親子で竹馬体験に夢中
「前に傾けてハイ！右、左、右、左」



中国ゴマ（ディアボロ）の実演
「宙に浮いてるみたい」



ピーク時はたくさんの方が集まりました。

大道芸パフォーマンス

瀬野川公園における賑わいの演出、遊びの場の提供として、「大道芸パフォーマンス」の観覧と体験イベントを開催しました。

「広島大学大道芸サークル 遊技団」による実演では、バトンやシガーボックス、ステッキ、中国ゴマなどを使ったパフォーマンスを披露し、お客様からは驚きの歓声や拍手をもらい、親子で楽しんでいただきました。パフォーマンス後のバルーンアートのプレゼントでは、子供達のリクエストに応えながらウサギやトイプードル、剣などの形にしてバルーンをプレゼントし、子ども達は嬉しそうな顔を見せていました。

体験コーナーでは、実際に道具を手にとり挑戦してもらいました。このように実際に体験することによって、大道芸という文化に興味を持つきっかけを提供できたと思います。



大道芸パフォーマンス
驚きに歓声と拍手！



三つ～四つのシガーボックスを自
由自在に操りビックリ！



実際に体験「うわ～難しい～」



バルーンアートのプレゼント
1時間程度、列が途切れませんでした

草笛教室

瀬野川公園における文化体験、学びの場の提供として、草笛による演奏と実技指導を行い、だれもが参加できる自由参加型のイベントを開催しました。

講師の「広島県草笛愛好会」による演奏では、葉っぱ一枚を上手に使うことでドラえもんや童謡などを演奏してもらい、その心地よい音色に惹かれ、たくさんのお客様が集まりました。初めて草笛する方が多く、参加者たちは熱心に講師の話を聞き、口元を観察して、草笛に挑戦していました。大人も子どもも音が出たら嬉しそうな顔をして「プープー」と草笛をならして楽しみました。

自然の葉っぱ一枚で音を奏でる草笛体験は、緑豊かな山々に囲まれた瀬野川公園らしいイベントであったと思います。また貴重な文化継承に貢献したのではないかと思います。



口笛を吹くような感じで、葉っぱの端を震わせて音を出します



ケーブルテレビの記者も珍しかったのか、熱心に取材



草笛の音色に惹かれ、たくさんの方が集まりました



「プープー」と音が鳴ったらみんな嬉しそう

みどりのカーテン教室

瀬野川公園における美化活動、学びの場の提供として、「緑のカーテン教室」を開催しました。

午前中に管理センターテラスの足下にプランターと登坂用のネット、自動散水装置を設置して、午後からイベントを実施しました。はじめに、緑のカーテンづくりに適した樹種や育て方のポイントを説明し、その後、実際に参加してくれた子ども達と一緒に、宿根性アサガオの西表アサガオ（オーシャンブルー）を植え付けました。参加した子ども達にとっては貴重な体験になったと思います。

この活動を通じて、緑のカーテンの輪を広げ、地球温暖化防止への活動に貢献し、また、お客様にも美化活動に参加してもらうことによって、本公園に愛着が湧き、身近な公園になったと思います。



緑のカーテンに適した植物の説明
「ゴーヤー、フウセンカズラなど」



植え付けるときのポイントを説明
ケーブルテレビも熱心に取材



子供達が植え付け体験
「このネットに巻き付いて上がるんよ」



散水開始
「大きくなってね」

イベント参加者数

全体のイベント参加者数 689人

・昔の遊び広場 参加人数：128組、270人

・大道芸パフォーマンス 参加人数：226人

 午前の部 観覧95人、バルーンアート+34人 計 129人

 午後の部 観覧65人、バルーンアート+32人 計 97人

・草笛教室 参加人数：41組、149人

・緑のカーテン教室 参加人数：11組、41人

気づき事項

イベント開催日をヒラドツツジの開花時期に設定していましたが、丁度テニスコートの斜面のヒラドツツジとハナミズキの花の見頃時期と重なり、イベントに華やかさをプラスしてくれました。

指定管理者となり今回初めてのイベント開催であったが、開催場所を管理センター前のチビッコランドに集約することによって、複合遊具で遊ぶ子ども達も自然に集まり、賑わい感と活気のある空間となりました。また、イベント運営にあたっては、事故やトラブルもなくスムーズな運営ができました。



広報

イベントチラシの配布 1,000 枚

瀬野川公園、安芸区役所、広島国際学院大学、上瀬野保育園（龍善寺）、のんの・みどり坂保育園、瀬野幼稚園、瀬野公民館、志和インター料金所、ショージ（スーパー）、広島市森林公園、竜王公園、広島県緑化センター、ハートフルネットワークなどに配布

イベント案内ポスターの掲示

瀬野川公園管理センター、広島市森林公園、竜王公園に掲示

公式ホームページにてイベント情報を掲載

イベント取材及び掲載

新聞記事：中国新聞 2 件、朝日新聞 1 件、毎日新聞 1 件、リビングひろしま 1 件

ホームページ：広島情報 a-ネット、ブンカッキーネットひろしま、広島百科旅に宿

取材：ケーブルテレビ（ふれあいチャンネル）がイベント当日に録画取材



広報用チラシ

